

2007年度決算説明会



三菱自動車工業株式会社

2008年4月25日

2007年度業績の概況及び 2008年度業績の見通し



青砥 修一

常務執行役員（経営企画・経理統括部門担当）

経理本部長

増収増益 ～営業利益・経常利益は過去最高～

(単位：億円,千台)

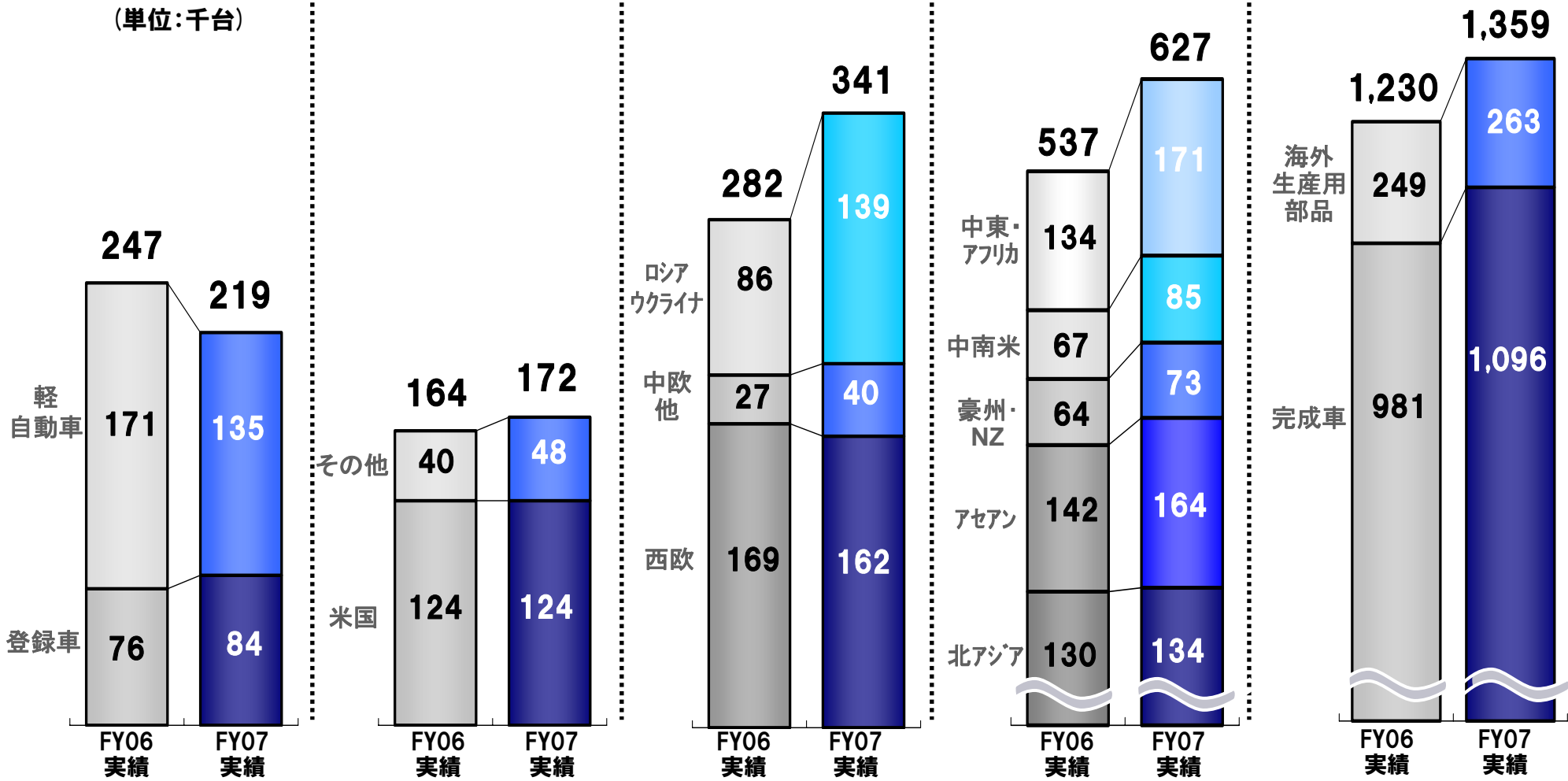
	FY06 実績①	FY07 実績②	差 ② - ①	FY07計画 '08/2/5 公表値
売上高	22,029	26,821	+4,792	26,700
営業利益	402	1,086	+684	800
経常利益	185	857	+672	600
当期利益	87	347	+260	200
販売台数(小売)	1,230	1,359	+129	1,337

2007年度地域別販売台数実績【前年度対比:小売ベース】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
----	----	----	-----------	----

FY07実績の対前年度比増減				(内 完成車 +12%)
-11%	+5%	+21%	+17%	+10%

(単位:千台)



注:販売台数はOEM供給を除く。07年度販売台数実績は速報値。

営業損益増減分析【前年度対比】

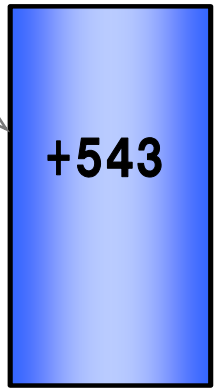
台数・ミックス改善、事業構造改革により増益

(単位：億円)



地域別

日本:	+45
北米:	-120
欧州:	+422
その他:	+196



台数・
ミックス変動

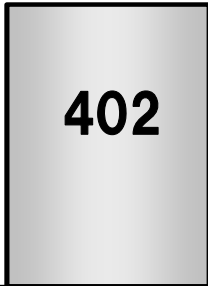
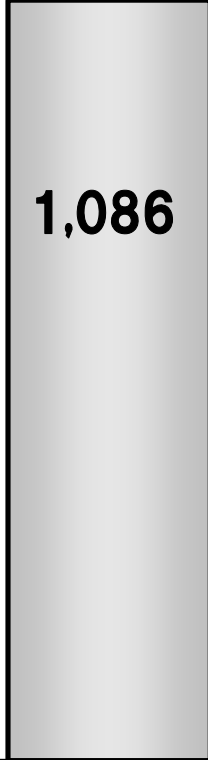


(売上レート、単位：円)

	FY06	FY07
米ドル	117	115
ユーロ	152	162
豪ドル	90	100



・国内販社広域統合	+50
・国内工場固定費改善	+78
・コスト低減他	+26



営業外損益、特別損益等【前年度対比】

(単位：億円)

	FY06 実績①	FY07 実績②	差 ② - ①	
営業利益	402	1,086	+684	主な内訳 ・利息収支 -119 ・外国為替差損益 -99
営業外損益	-217	-229	-12	
経常利益	185	857	+672	
特別損益 及び法人税等	-98	-510	-412	・特別損益 -375 主な内訳 豪州工場閉鎖費用 -146 米国減損損失 -152 その他 -77
当期利益	87	347	+260	・法人税等 -135

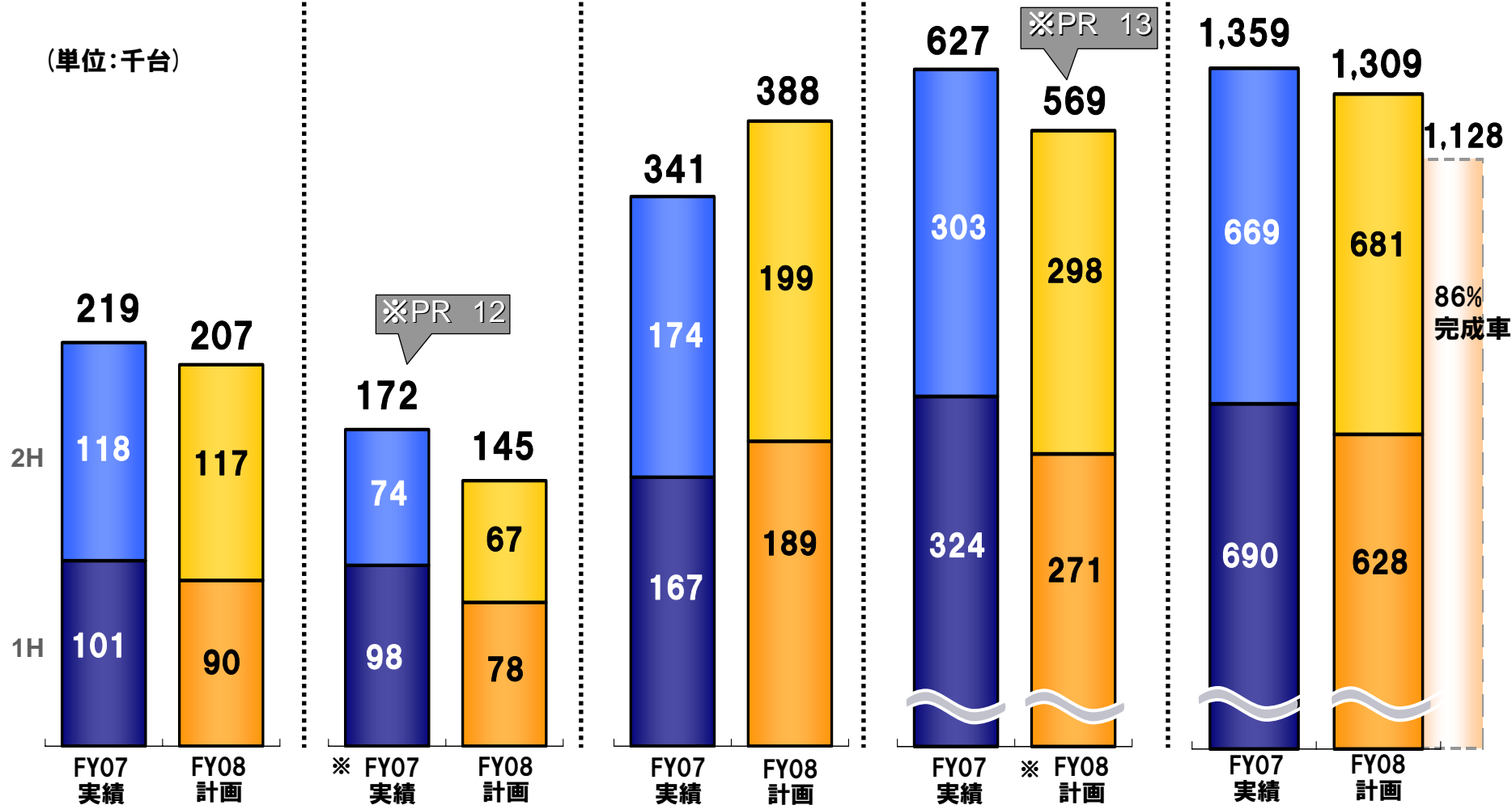
貸借対照表 【前年度末対比】

(単位：億円)

	FY06末 ('07/3)	FY07末 ('08/3)	増減
資産合計	17,787	16,094	-1,693
うち 現金預金	3,581	3,559	-22
たな卸資産	3,520	2,996	-524
有形固定資産	5,175	4,535	-640
負債合計	14,704	12,813	-1,891
うち 有利子負債合計	5,038	3,539	-1,499
純資産合計	3,083	3,281	+198

2008年度業績見通し 地域別販売台数計画【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY08計画の対前年同期比増減				(内 完成車 +3%)
-5%	-16%	+14%	-9%	-4%



注:販売台数はOEM供給を除く。07年度販売台数実績は速報値。

※:07年度のフェルトリコ(PR)は北米に含み、08年度はアジア・その他に含む。

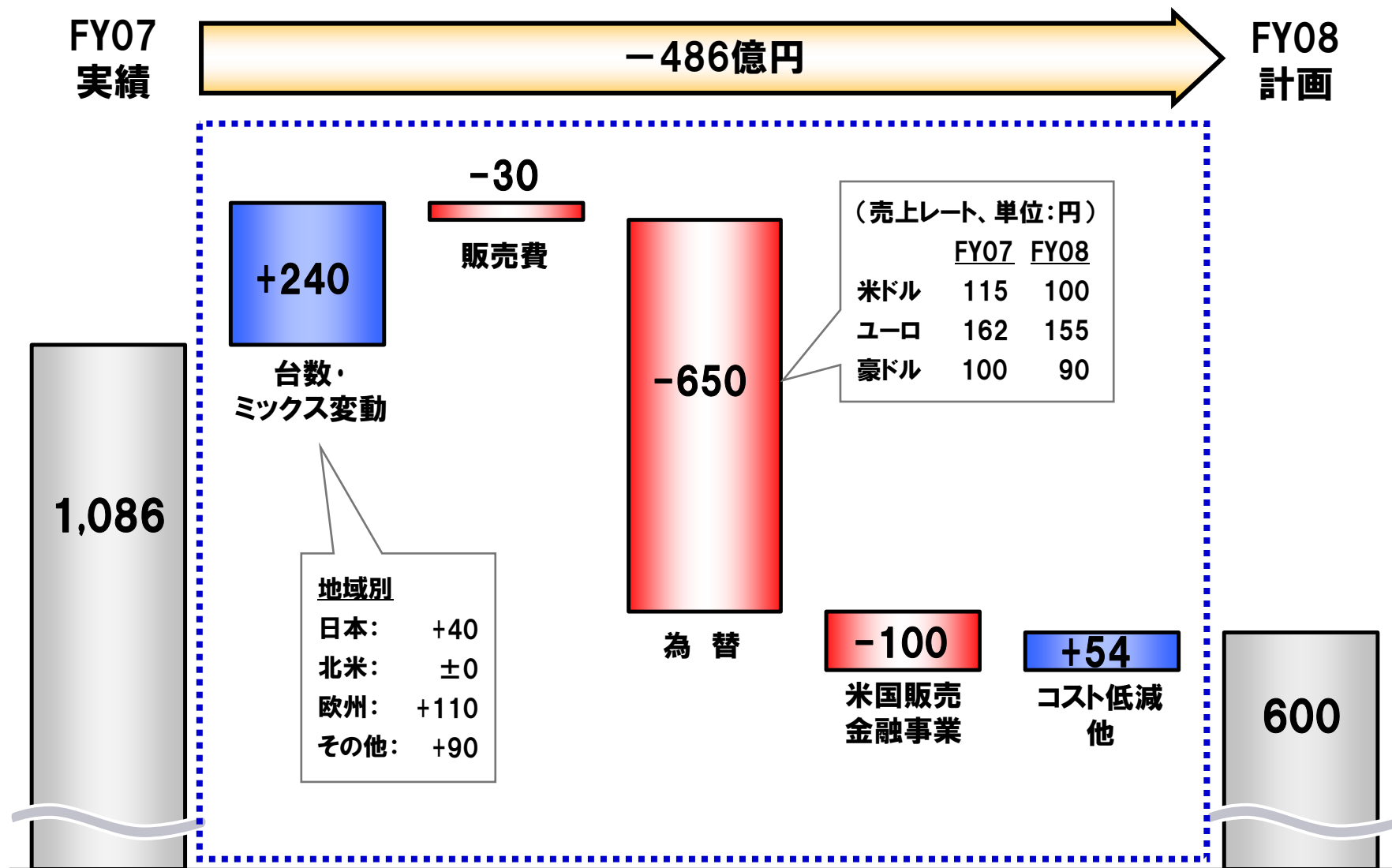
2008年度業績見通し 業績サマリー【前年度対比】

(単位: 億円, 千台)

	FY07 実績①	FY08 計画②	差 ② - ①
売上高	26,821	26,500	-321
営業利益	1,086	600	-486
経常利益	857	480	-377
当期利益	347	200	-147
販売台数 (小売)	1,359	1,309	-50
為替レート	115円/米ドル 162円/ユーロ	100円/米ドル 155円/ユーロ	

2008年度業績見通し 営業損益増減分析【前年度対比】

(単位：億円)



2008年度事業施策



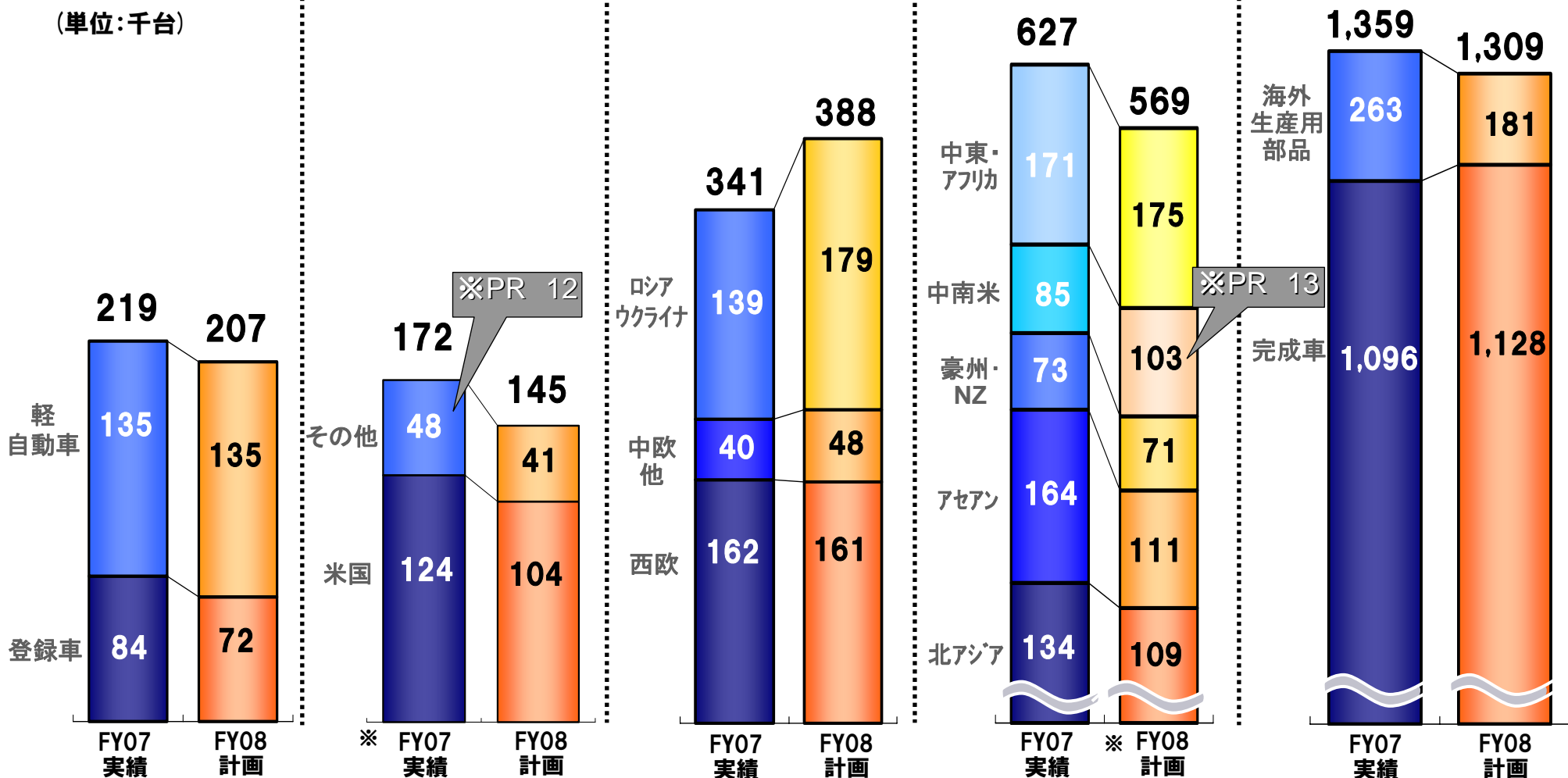
益子 修

取締役社長

2008年度業績見通し 地域別販売台数計画【前年度対比】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY08計画の対前年同期比増減 (内 完成車 +3%)				
-5%	-16%	+14%	-9%	-4%

(単位:千台)

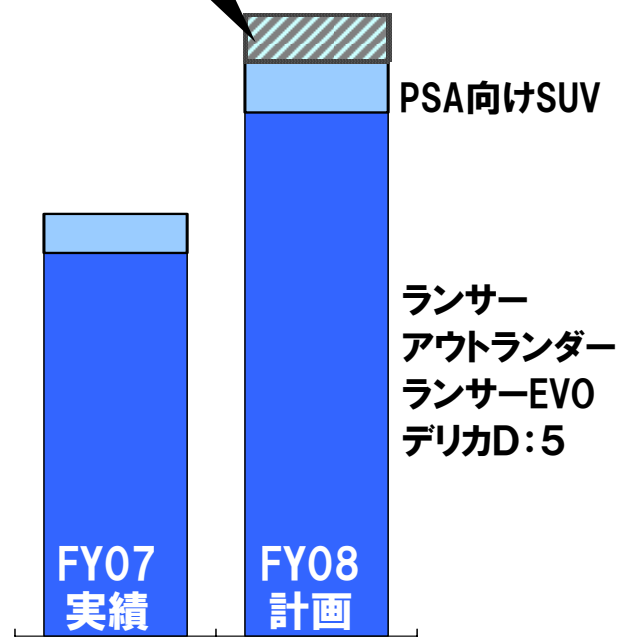
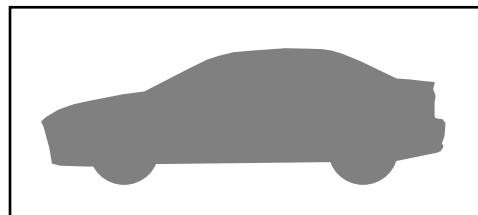


注:販売台数はOEM供給を除く。07年度販売台数実績は速報値。

※:07年度のプエルトリコ(PR)12千台は北米に含み、08年度はアジア・その他に含む。

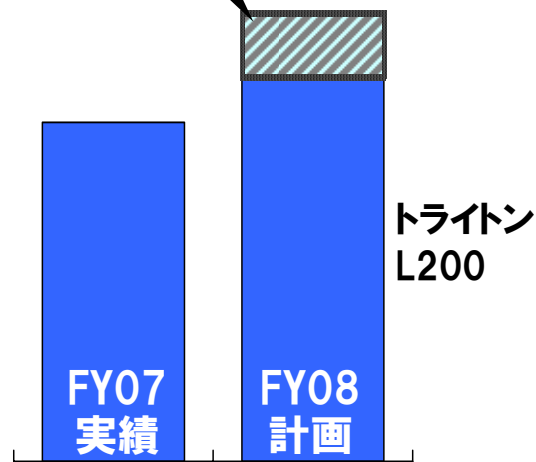
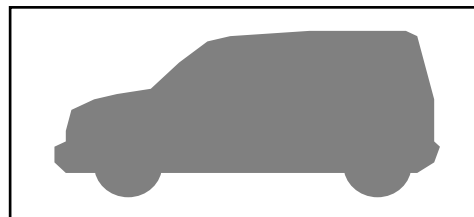
グローバル戦略車の更なる拡大

「ランサー」スポーツハッチバック



中型基幹プラットフォーム車

ピックアップトラックベース 新型SUV



ピックアップトラック
プラットフォーム車

拡大に対応した体制整備

- 欧州向けグローバル戦略車を
オランダ工場へ生産移管
 - アウトランダー（岡崎工場から）
 - PSA向けSUV（水島工場から）
- 国内3工場生産能力増強
標準能力 FY07 : 840千台
↓
FY08 : 905千台
- パワートレイン供給の能力増強

完成車販売増加および
収益の拡大

「成長に向けた基盤づくり」に着手

生産

- ➔ 岡崎工場：塗装工場新設に着手
- ➔ 水島工場：敷地内に軽自動車溶接組立工場建設を決定 2010年竣工予定
- ➔ パワートレイン製作所：グローバル戦略車搭載エンジンの生産能力増強
- ➔ パワートレイン製作所：クリーンディーゼル生産立ち上げ 2009年年初
- ➔ タイ：MMThラムチャバン工場隣接地に新エンジン工場設立 2008年4月操業開始

販売

- ➔ 米国：MMNA製「エクリプス」新規輸出（中東、中国）
- ➔ カナダ：部品庫新設、販売ネットワーク拡大
- ➔ ロシア、ウクライナ：販売ネットワーク拡大
- ➔ 中国：三菱ブランド販売ネットワーク整備推進
- ➔ 韓国：新規参入を検討

利益重視販売と事業効率化の徹底

➡ 新モデル投入によるラインアップ強化

- ・ 軽新ワゴン（'08年秋）
- ・ 「ギャランフォルティス」スポーツハッチバック（'08年冬）
- ・ 小型商用車（'08年秋）

➡ 新車利益率の改善

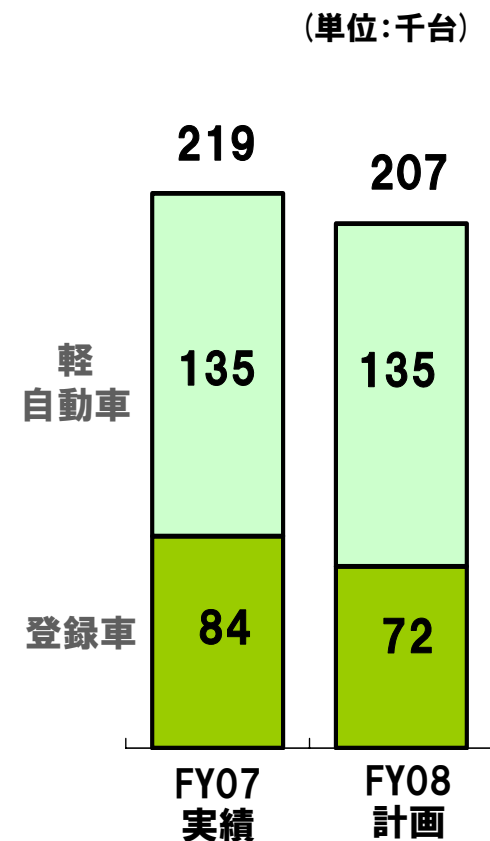
- ・ 直販(店頭商談)比率向上

➡ お客様の定着・生涯化

- ・ アフターサービス商品の充実
- ・ 接客力向上によるお客様満足度向上

➡ 販売体制の高効率化の推進

- ・ 経営効率の高い販売網の構築
- ・ 広域型集客店舗の展開



中長期的なブランド強化推進

▶ 新型「ランサー」シリーズのラインアップ強化

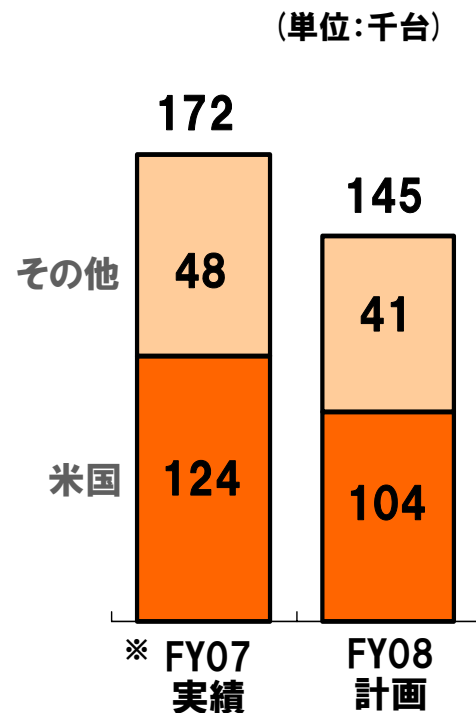
- ・「ランサーエボリューション」SSTモデル（'08年6月）
- ・「ランサー」 ラリアート（'08年秋）、スポーツハッチバック（'09年初め）

▶ 米国

- ・ディーラー網活性化施策の継続
- ・イリノイ工場の継続的なコスト削減とスリム化
- ・イリノイ工場生産車「エクリプス」の中東・中国向け輸出拡大

▶ カナダ

- ・販売ネットワーク拡大：(FY07末) 68店舗 ⇒ (FY08末) 85店舗
- ・部品庫の新設(トロント)によるアフターセールス体制の強化



※:07年度販売台数実績はフェルトリコの12千台を含む。2008年度以降、フェルトリコの台数はアジア・その他に含む。

注:07年度販売台数実績は速報値

新型車投入による販売拡大と環境規制対応

▶ 新型「ランサー」シリーズのラインアップ強化

- ・ 新型「ランサーエボリューション」(’08年9月)
- ・ 「ランサー」スポーツハッチバック(’08年9月)

▶ 西欧

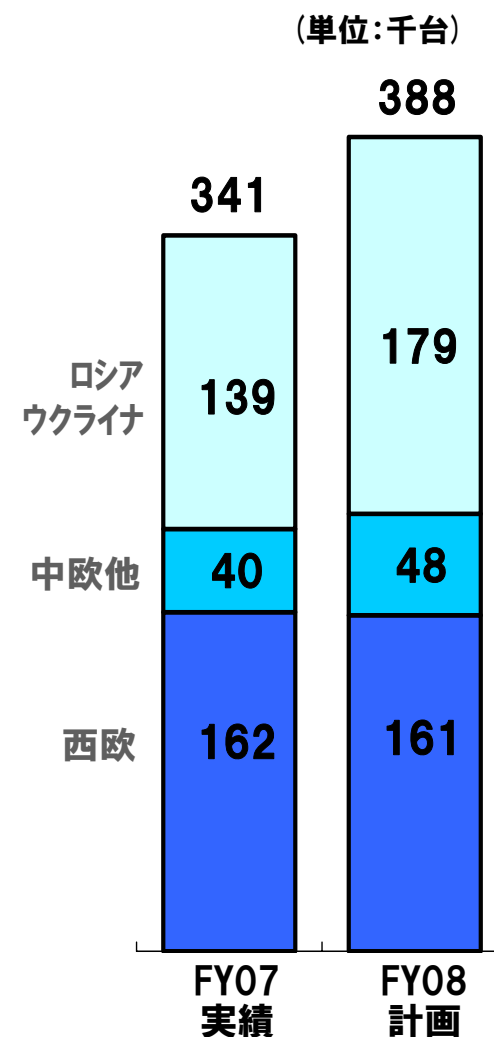
- ・ 「コルト」低CO2排出モデル(アイドルストップ車)の投入

▶ 中欧

- ・ SUV車種の拡販

▶ オランダ工場への生産移管と稼働率向上

- ・ 欧州向けアウトランダー [岡崎工場から]
- ・ PSAプジョー・シトロエン社向けSUV [水島工場から]



新型車投入と販売網拡大による基盤強化

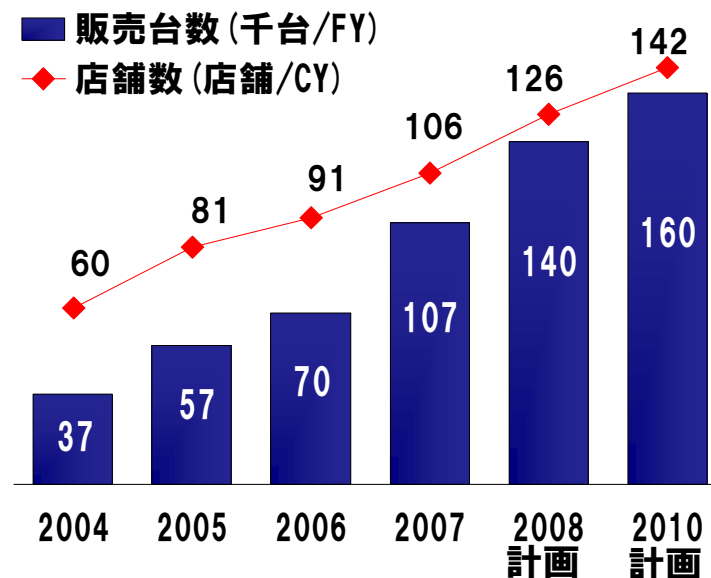
➔ 新型車投入によるモデルラインアップの強化

- 主力の「ランサー」シリーズの強化と拡販：
 - 「ランサーエボリューション」（'08年8月～）
 - 「ランサー」スポーツハッチバック（'08年9月～）
- ピックアップトラックベースSUVの投入（'08年10月）

➔ 販売ネットワークの拡大

- ロシア : (FY07) 106店 ⇒ (FY08) 126店
- ウクライナ : (FY07) 50店 ⇒ (FY08) 65店

ロシアでの販売台数と販売店舗数推移



注：販売台数はOEM供給を除く。07年度販売台数実績は速報値

プレゼンス拡大による三菱ブランドの浸透促進

中国

- ・ 輸入完成車事業の拡大
「ランサーエボリューション」、「ランサー」、「エクリプス」の3車種を投入
- ・ 三菱ブランド販売ネットワークの整備

韓国

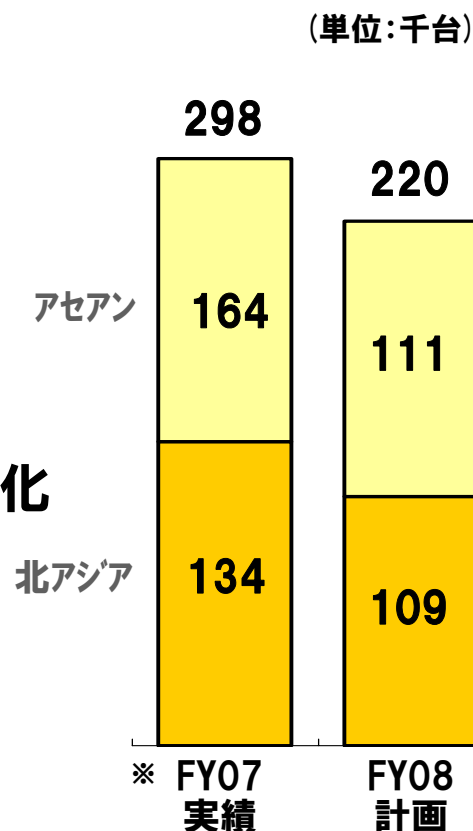
- ・ 新規参入を検討

タイ

- ・ エンジン工場新設を含めたグローバル生産拠点としての体制強化
- ・ ピックアップトラックベース新型SUVの生産、輸出開始

インド

- 「アウトランダー」投入によるSUVセグメントの更なる強化



※:プロトン社への出荷はFY07で終了(FY07:63千台 ⇒ FY08:0台)

注:07年度販売台数実績は速報値

成長市場で投入モデル拡大

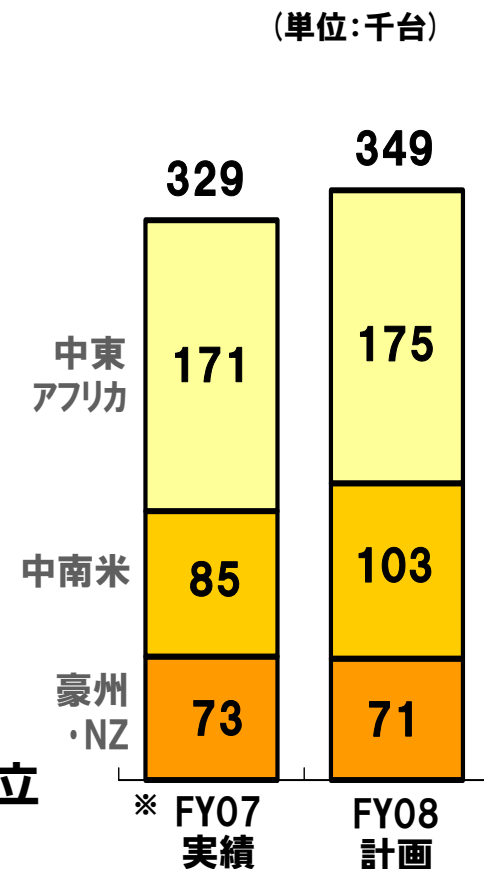
豪州

- ・ 好調な輸入完成車のラインアップ拡充
 - 新型「ランサーエボリューション」(’08年7月)
 - 「ランサー」スポーツハッチバック(’08年11月)
- ・ 輸入完成車販売へのリソースの集中

中南米・中東・アフリカ

- ・ 景気好調な市場へ、新型車投入による販売拡大
 - ピックアップトラックベース新型SUVの投入(’08年9月)
 - 「ランサー エボリューション」中東向けの投入(’08年10月)
- ・ 中東統括会社の設立(’08年度後半)

販売・マーケティング、部品、サービス等の機能を付加し、成長基盤を確立



■ 07年度実績

増収増益 ～営業利益・経常利益は過去最高～

- ・ 販売台数は、10%増加。日本は微減ながら、欧州、アジア・その他地域で増加。
- ・ 増収増益。営業利益、経常利益は過去最高を達成。
当期利益は豪州工場閉鎖費用、米国減損損失を織り込み後も黒字確保。

■ 08年度見通し

「成長への基盤づくり」を着実に推進

- ・ 販売台数は、日本・北米で減少の計画ながら、重点市場であるロシア、ウクライナ、中南米、中東での販売増を図る。
- ・ 為替悪化により減収減益の計画となるが、中期計画「ステップアップ2010」で掲げた「成長への基盤づくり」への諸施策を着実に推進する。
 - ☆グローバル戦略車拡大に対応した生産体制の整備
 - ☆アジア・アセアン市場でのプレゼンス向上
(タイのエンジン工場新設、韓国市場への新規参入検討)

添付資料

2007年度 業績の四半期推移

(単位: 億円, 千台)

	FY07 1Q ('07/4-6)	FY07 2Q (7 - 9)	FY07 3Q (10-12)	FY07 4Q ('08/1-3)	F Y 0 7 通 期 ('07/4-'08/3) 累 計
売 上 高	6,308	6,826	6,339	7,348	26,821
営 業 利 益	60	128	332	566	1,086
経 常 利 益	26	40	327	464	857
当 期 利 益	-82	26	273	130	347
販売台数 (小売)	338	352	326	343	1,359

2007年度 地域別業績【前年度対比】

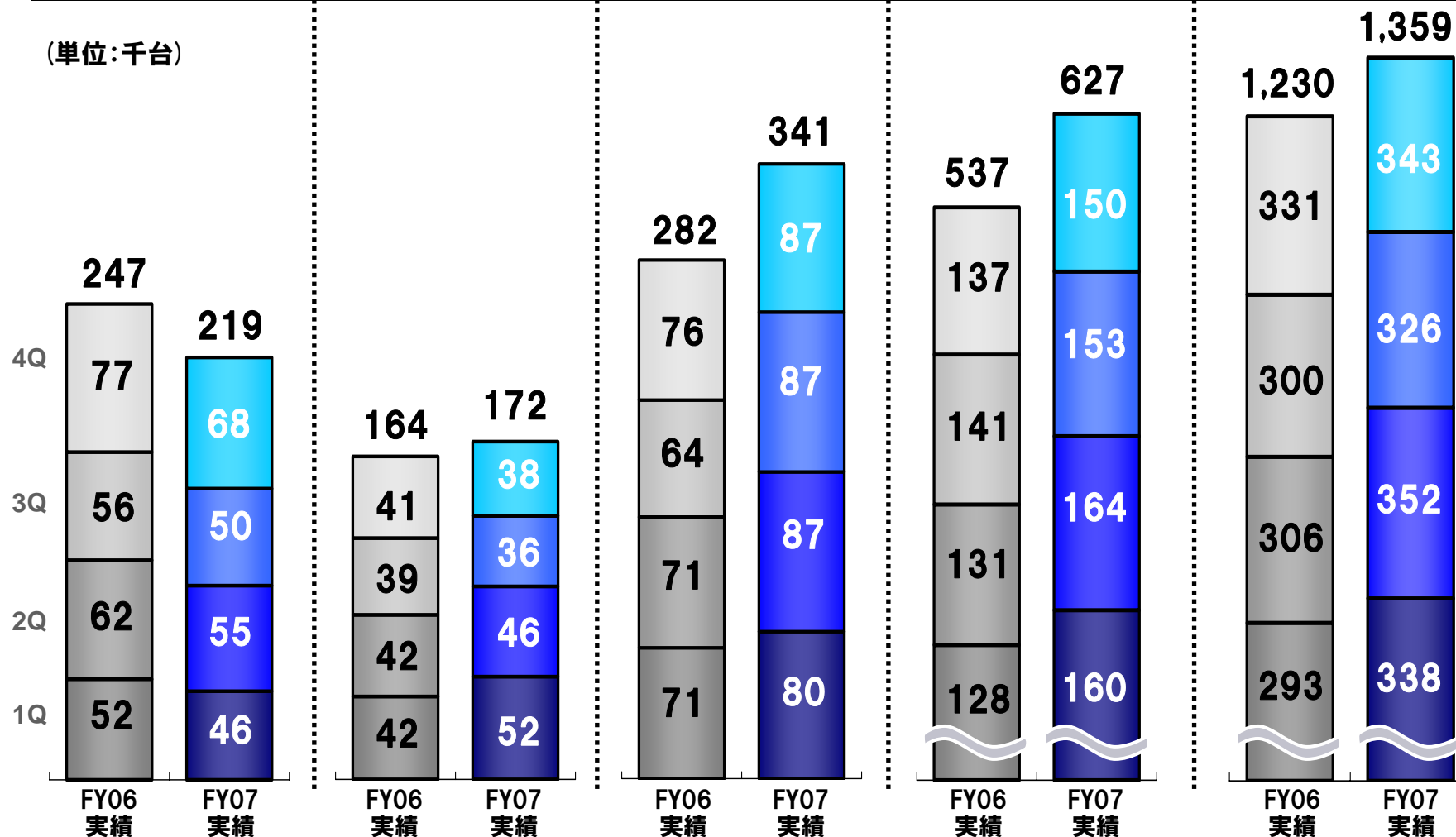
(単位：億円)

	FY06 実績①	FY07 実績②	増減 ②-①	(参考) FY07 通期 2/5公表値
売上高	22,029	26,821	+4,792	26,700
- 日本	5,060	4,885	-175	5,100
- 北米	4,236	4,027	-209	4,000
- 欧州	6,628	9,316	+2,688	9,200
- アジア・ その他	6,105	8,593	+2,488	8,400
営業利益	402	1,086	+684	800
- 日本	-438	-189	+249	-200
- 北米	6	-178	-184	-200
- 欧州	426	797	+371	620
- アジア・ その他	408	656	+248	580

2007年度 地域別販売台数実績【前年度対比:小売ベース】

日本	北米	欧州	アジア・その他地域	合計
FY07実績の対前年度比増減				
-11%	+5%	+21%	+17%	+10%

(単位:千台)



注:販売台数はOEM供給を除く。07年度販売台数実績は速報値。

2008年度地域別業績見通し【前年度対比】

(単位：億円)

	FY07 実績①	FY08 計画②	増減 ②-①
売上高	26,821	26,500	-321
- 日本	4,885	5,200	+315
- 北米	4,027	3,000	-1,027
- 欧州	9,316	9,400	+84
- アジア・ その他	8,593	8,900	+307
営業利益	1,086	600	-486
- 日本	-189	-120	+69
- 北米	-178	-270	-92
- 欧州	797	270	-527
- アジア・ その他	656	720	+64

05年度は、1年前倒しで営業利益の黒字を達成
 06年度は、当期利益の黒字を達成
 07年度は、黒字体質の定着を達成

04年度
利益項目
全て赤字

05年度
営業利益黒字化

06年度
当期利益黒字化

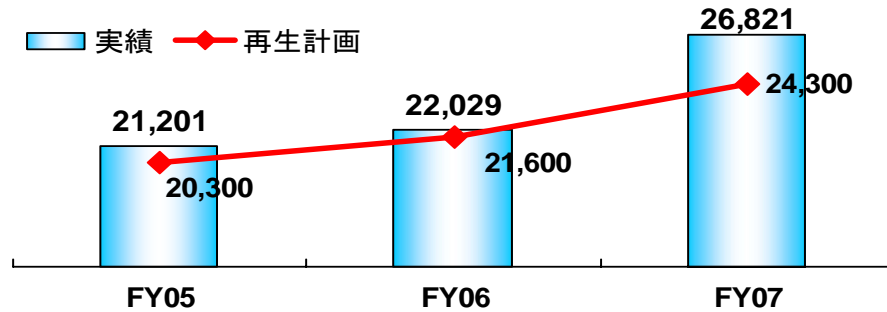
07年度
黒字体質定着

(単位:億円)

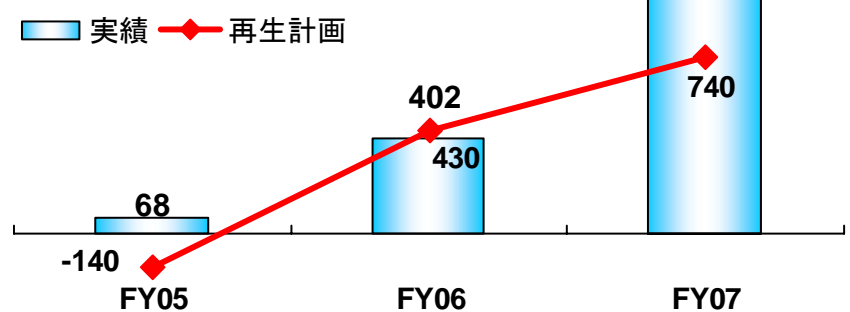
	05年度実績	06年度実績	07年度実績
営業利益	68 (再生計画:▲140)	402 (再生計画:430)	1,086 (再生計画:740)
経常利益	▲178 (再生計画:▲400)	185 (再生計画:210)	857 (再生計画:530)
当期利益	▲922 (再生計画:▲640)	87 (再生計画:80)	347 (再生計画:410)

新興国での成長、グローバル戦略車の成功が再生の原動力

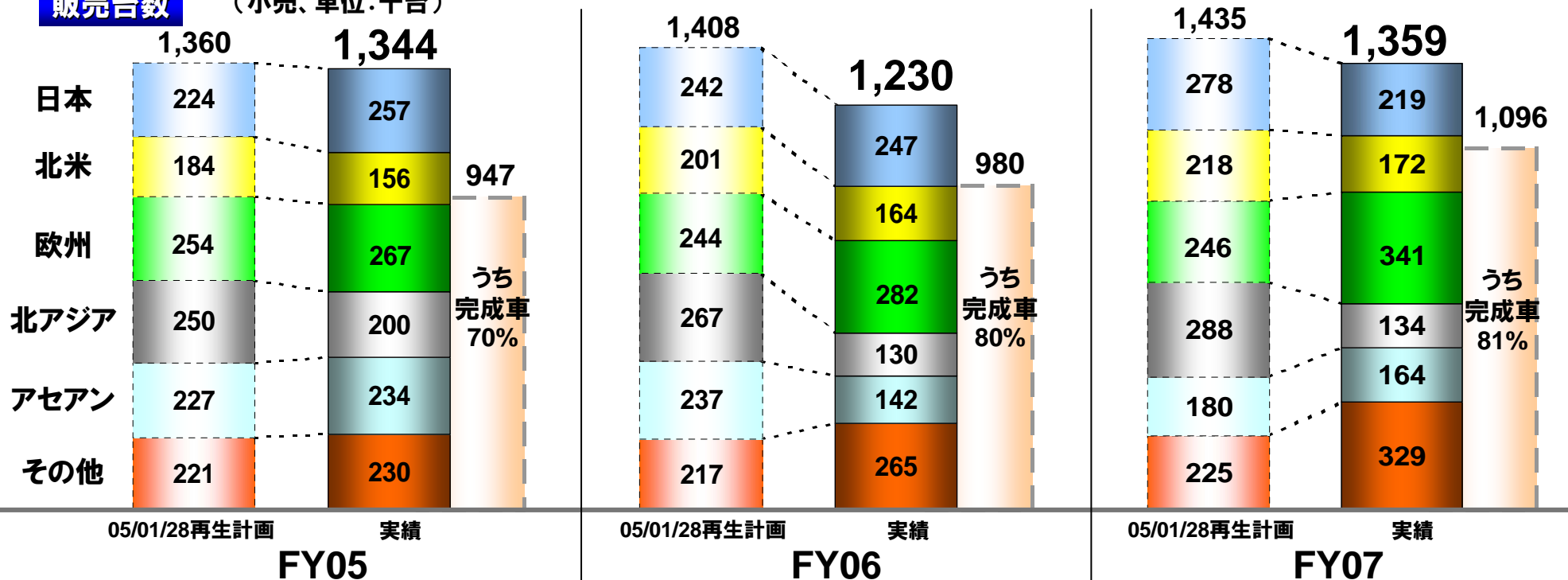
売上高 (単位:億円)



営業利益 (単位:億円)



販売台数 (小売、単位:千台)



本資料に記載されている将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての記述は、現時点における当社の予測、期待、目標、想定、計画、評価等を基礎として記載されているものです。また、予想数値を算定するために、一定の前提(仮定)を用いています。これらの記述または前提(仮定)については、その性質上、客観的に正確であるという保証や将来その通りに実現するという保証はありません。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、将来実現しない原因となるリスク要因や不確定要因のうち、現在想定しうる主要なものとしては、本計画の各種目標・各種施策の実現可能性、金利・為替・原油価格の変動可能性、関係法令・規則の変更可能性、日本国内外の経済・社会情勢の変化可能性等があげられます。

なお、潜在的リスクや不確定要因はこれらに限られるものではありませんので、ご留意ください。また、当社は、将来生じた事象を反映するために、本資料に記載された情報を更新する義務を負っておりません。投資に関する最終的な決定は、投資家の皆様ご自身の責任をもってご判断ください。本資料に記載されている情報に基づき投資された結果、何らかの損害が発生した場合でも、当社は責任を負いかねますので、ご了承ください。